2023年度

学生募集要項

Student Application Guidelines

国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻

(博士前期課程)



武蔵野学院大学大学院

「他者理解|

3つのポリシー

ディプロマ・ポリシー (修了認定・学位授与方針)

本学では以下のような能力を身につけ研究成果をおさめ、かつ所定の単位を修得した学生は、修了が認定され、修士(国際コミュニケーション)の学位が授与されます。

- (1) 国際コミュニケーションの知識と理論 多様化・複雑化する国際コミュニケーショ ンの理論を中心に、専門性の高い見識を深め、 高度な学識を身に付けた人材。
- (2) 研究者としての汎用的技能

カリキュラムの多面的履修を通して、知識 基盤社会を支える高度のコミュニケーション・スキルとして語学、その背景にあるコミュニケーション理論を備え、研究者として問題 を解決に導く姿勢を身に付けた人材。 (3) 研究者としての態度・志向性

建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵守し、研究者として研究計画・研究発表・研究報告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢を身に付けた人材。

(4)総合的な研究経験を通しての創造性と独自性 2年間にわたる「講義」「演習」を通して身 に付けた専門的な知識を基に、研究指導を十 分に受け、国際コミュニケーションの視点か らの研究をまとめた修士論文が、知識の活用 能力、批判的・論理的思考力、問題解決力、表 現能力、コミュニケーション能力などを統合 し、これまでの先行研究を踏まえ、十分な実 証が行われ、確かな見識を身に付けた人材。

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成の方針)

カリキュラム・ポリシーとは簡単に言えば、本学の建学の精神、教育理念、養成する人材像を 実現するための基本的な考え方を具体化したも の。以下のような方針に基づいて博士前期課程 のカリキュラム(教育課程)を編成しています。

- 1. 知識基盤社会を支える高度なコミュニケーション・スキルを備え、我が国及び国際社会の発展と文化の進展に寄与し、専門性を構築できる人材養成を目指し、言語・コミュニケーション科目、日本文化・社会科目、国際文化・社会科目を配置する。
- 2. 言語・コミュニケーション科目では英語・中国語又は日本語によるコミュニケーション能力を国際社会で通用するレベルまで引き上げ、日本を基盤に置いた国際コミュニケーションを具体化するために、中国語においては日中比較言語の視点よりコミュニケーション能力を高める科目を配置する。
- 3. 日本文化・社会科目では日本を起点にして 「自己と他者」、「共通性と共感」を意識し、 国際的な視点から見た日本文化・社会につ

- いて問題意識と研究課題を持って研究に邁進するための科目を配置する。
- 4. 国際文化・社会科目では日本・米国・中国を中心にして、「自己と他者」、「共通性と共感」といった国際コミュニケーションに関する問題意識と研究課題を持って研究に邁進するための科目を配置する。
- 5. しっかりとした勤労観、職業観を持ち、研究者としての姿勢を身に付け、それぞれが直面するであろう様々な課題に柔軟にかつたくましく対応し、社会人・職業人・研究者として自立していくことができるようにするため研究指導(発表指導・研究倫理を含む)を位置付けた。
- 6. これまで身に付けた知識基盤社会を支える 高度なコミュニケーション・スキル及び専 門性の深い見識を統合し、院生全員に対し て最終的には修士論文として結実できるよ う、研究指導教員により細かな研究指導を 行う。研究指導は必修として位置づけ、研 究者としての姿勢や社会人として自立でき るような人間教育を兼ねる。

アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)

本学では入学試験形態によりアドミッションポリシーをそれぞれ設けています。

教育目的

建学の精神「他者理解」に基づき、広い視野に立って学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて高度な知識基盤社会を支える人材の育成を図ると共に、高度な学術研究への道を開き、もって我が国及び国際社会の発展と文化の進展に寄与することを目的とする。(本大学院学則第1条より)

求める人材像

- ① 知識基盤社会を支える高度な知的素養を備えようとする人材。
- ② 「国際コミュニケーション」に関する専門 的知見を高め、これをもって知識基盤社会 を支え、高度な職業的舞台で展開していく スキルや知識と共に、学術的な知見を深め る意欲のある人材。
- ③高度なコミュニケーション・スキルとして、 語学や、その背景にあるコミュニケーション 理論を備え応用スキルを持とうとする人材。

④日本文化・社会や国際文化・社会に深い理解力を身につけ、高度な知的素養を備えようとする人材。

入学者選抜方法

武蔵野学院大学大学院では国際感覚を持ち、 国際的舞台や大学、研究機関等で研究者として 活躍しうる学生の受け入れ図るべく、多様な入 学者選抜方法を設ける。上記の「求める人材像」 を踏まえ、教育目標達成にそって各選抜方法で は以下の点を評価する。

学内進学者選抜

本学の国際コミュニケーション学部において、教育目標を十分理解し、明確な目的の方をもって大学生活を送り、「国際コミュニケーション」に関する専門的知見を高めてきた関する専門的知見を表えてきる。知識基盤社会を支えいる高度な異常で展開していくスキルと知識、研究を書きるという。高度など書類を担える人材を求める試験。面接及び書類審査を課す。

一般選抜

本専攻の教育目標を十分理解し、明確な目的をもって研究生活を送ることができるかを 評価する。加えて、その基盤となる力としての 英語力を確認する。知識基盤社会を支え、高 度な職業的舞台で展開していくスキルと知識 素養を備えるという実践的観点から、研究に 従事でき、高度な実務を担える人材で、修士 論文をまとめることができる人材を求める試 験。英語、小論文、面接及び書類審査を課す。

社会人選抜

社会人として培った経験、その経験から得たコミュニケーションの力や積極的に物事を理解しようとする意欲、明確な問題意識をもって研究生活を送ることができるかなを評価する。知識基盤社会を支え、高度をを評価する。知識基盤社会を支え、高度をを調から、研究に従事で人口の経験を生かしての経験を生かした。かつ、社会人としての経験を生地域でき、かつ、社会人ともって国際社会や地域できる人材を求める試験。小論文、面接及び書類審査を課す。

外国人留学生選抜

異なる言語・教育・政治・文化のもとに育った日本語能力の高い外国人留学生を院生として入学させ、修了後は、国際化の進む我が国と出身国との前向きな交流に貢献でき、かつ我が大学の伝統を受け継げる人材を確保する。

このため、高度な日本語能力を有し、本学の大学院教育目標を認識し、将来の自分の専門に関して強い目的意識と勉学意識を有し、日々の研究活動に耐え、修士論文をまとめることができる人材を求める試験。小論文及び面接を課す。

研究内容について

自分が取り組む研究内容と上記の人材像が、整合性において妥当であるかどうかや、自分が取り組む研究テーマを指導する研究指導教員がいるかどうかも、事前によく確認してください。

- 個人情報の取り扱いについて ―

本学では、個人情報については個人のプライバシーを保護し、「個人情報に関わる法律」に基づき慎重に取り扱っています。出願および入学手続においてご記入いただいた氏名、住所、生年月日等の個人情報については、入学試験の実施、合格発表、入学手続およびその他の付随する業務を処理するためにのみ利用します。

また、入学手続をされた方については、上記の個人情報を教務事務等で利用するとともに、学友会へ譲渡します。入学後の個人情報の取り扱いについては、オリエンテーション等で説明を行います。

新型コロナウイルス感染症の状況等により、記載内容に変更が生じた場合は、ホームページ等でお知らせしますので、必ず確認してください。

※留学生選抜は、外国人留学生選抜募集要項(別冊)を参照してください。

目 次

国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 (博士前期課程)

1	専攻および募集定員02
2	選抜日程等一覧02
3	受験資格03
4	出願書類等04
5 - 1	出願方法05
5-2	試験日時・試験科目・配点等05
5-3	不正行為06
5-4	受験料07
5-5	試験会場07
6-1	合格発表07
6-2	入学手続07
7-1	学納金(入学金·受験料) ······07
7-2	その他08
8	身体に障害のある者の出願08
9	入学試験受験資格審査を希望する者08
10	長期履修生について08
11	学校保健安全法で出席の停止が定められている
	感染症について08

※綴じ込み書類一覧

- 入学志願者調書
- 研究計画書
- ・ 職務経験報告書(社会人選抜のみ)
- 入学志願票

■1 専攻および募集定員

研究科 • 専攻	募集定員	修業年限	授与する学位
国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 (博士前期課程)	10名	2年	修 士 (国際コミュニケーション) Master of Arts in International Communication

■ 2 選抜日程等一覧

試験区分	募集 人数	選考方法	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締 切 日
学内	2名	面接	2022年 10月13日(木) ~10月27日(木)	11月5日(土)	11月10日(木)	12月22日(木)
進学者	2 1	書類審査	2023年 1月17日(火) ~1月24日(火)	2月4日(土)	2月9日(木)	2月21日(火)
一 般	1 夕	英 語 小 論 文	2022年 10月13日(木) ~ 10月27日(木)	11月5日(土)	11月10日(木)	12月22日(木)
一	1名	面 接 書類審査	2022年 12月8日(木) ~12月20日(火)	2023年 1月7日(土)	1月12日(木)	1月26日(木)
社会人	1名	小 論 文 面 接	2022年 10月13日(木) ~10月27日(木)	11月5日(土)	11月10日(木)	12月22日(木)
			2022年 12月8日(木) ~12月20日(火)	2023年 1月7日(土)	1月12日(木)	1月26日(木)

※窓口受付 平日 9時~16時30分 土曜日 9時~12時40分 日曜日・祝日および10月24日(月)、10月25日(火)、12月28日(水) ~1月4日(水)、 1月14日(土)は、受付をいたしません。

※郵送の場合 締切日必着

学内進学者選抜

本大学院のアドミッション・ポリシーを理解し、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 武蔵野学院大学に在籍する日本人学生で、2023年3月までに卒業見込の者。
- (2) 武蔵野学院大学の卒業生で、卒業後2年以内の者。

一般選抜

本大学院のアドミッション・ポリシーを理解し、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業して2年未満の者および2023年3月までに大学卒業見込の者。
- (2) 学校教育法第104条の第4項の規定により学士の学位を授与された者または2023年3月まで に授与される見込の者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2023年3月までに修了見込の者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または2023年3月までに修了見込の者。
- (6) 外国の学校が行う授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または2023年3月までに修了見込の者。
- (7) 専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2023年3月までに修了見込の者。
- (8) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年4月1日までに満22歳に達する者。
 - ※前記(8)、(9) については事前審査が必要ですので、出願期間開始日より6週間前までに 教務部入試係までお問い合わせください。

社会人選抜

本大学院のアドミッション・ポリシーを理解し、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1)大学を卒業して2年以上が経過した者、または「一般選抜」の必要条件(2)~(9)のいずれかに該当する者で、2年以上の職業その他の社会的実務経験を有すること。
 - ※前記「一般選抜」の受験資格(2)~(9)のうち、(8)、(9)については、事前審査が 必要ですので、出願期間開始日より6週間前までに教務部入試係までお問い合わせください。

■4 出願書類等

出願書類等	提出者	摘 要
①入学志願票	全 員	・本大学院所定用紙 ・写真1枚 縦4cm×横3cm(上半身、正面、無背景)3カ月以内 に撮影したものを指定欄に貼付すること。
② 入学志願者調書	全 員	・本大学院所定の「入学志願者調書」表裏に記入すること。
③ 研 究 計画書	全 員	・原則として本大学院所定の「研究計画書」表裏に記入すること。 ただし、本大学院所定用紙で必要とされている形式どおりであれ ば、パソコン等を用いて各自で作成した研究計画書の提出を認 める。ただし、その場合は A 4 表裏 1 枚を厳守すること。
④ 成 績 および 単位修得証明書	全 員	(出願前3カ月以内に発行されたもの) ・出身大学作成のものを1通。及び最終出身校作成のものを1通。 出身大学に編・転入学した者は、それ以前の短大・大学の成績証 明書も添付のこと。
③ 卒 業 証明書 ま た は 卒業見込証明書	全 員	・出身大学作成のものを 1 通。または最終出身校作成のものを 1 通。 (大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる証明書。) (卒業証明書は学位名のあるものを用意すること。)
⑥ 職務経験報告書 および 在職証明書	社会人選抜受験者のみ	・原則として本大学院所定の「職務経験報告書」に記入すること。 なお、記載事項が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピー して使用すること。「在職証明書」を合わせて提出すること。
⑦ 受 験 料	全 員	・本大学院所定の受験料(30,000円)振込用紙に住所、氏名等を記入し、入学志願票(副票)に取扱銀行収納印の押印を受けること。

出願上の注意事項

- (1) 出願書類等に不備がある場合には受理しないことがあるので、十分注意してください。
- (2) 出願書類等は、返還いたしません。また、願書受理後は、原則として記載事項の書き換え・変更は認めませんので、記入漏れのないように確認してください。
- (3) 一旦納入した受験料については、返還いたしません。
- (4) 出願書類等に事実に反する記載等があった場合は、受験および合格を取り消すことがあります。
- (5)⑤について学位名の記載のない卒業証明書の場合には、学位記のコピーを提出してください。

■ 5 - 1 出願方法

○本大学院窓口受付

平 日 9:00~16:30 土曜日 9:00~12:40

※日曜日・祝日および10月24日(月)、10月25日(火)、12月28日(水)~1月4日(水)、1月14日(土) は受付をいたしません。

○郵 送

同封の封筒を用いて速達郵便で出願期間内必着にて送付してください。

■ 5-2 試験日時・試験科目・配点等

○試験日時

日 程 2ページの一覧表参照

開始時間 以下の時間割を参照

- ※原則として試験開始後30分を経過した場合、受験を認めません。
- ※受験票、筆記用具、また必要な方は昼食を持参してください。

○試験科目・時間割・配点等

学内進学者選抜

時間	科 目	配点
10時00分~	面接(面接用紙記入を含む)	100点

- ※書類審査(研究計画書等)の配点は100点。
- ※入構開始時間は8時40分です。
- ※9時45分から試験ガイダンスを行います。(9時40分までに入構してください。)

一般選抜

時間	科目	配点
10時00分~11時00分	英 語	100点
11時20分~12時20分	小 論 文	100点
13時10分~	面接 (面接用紙記入を含む)	100点

- ※書類審査(研究計画書等)の配点は100点。
- ※入構開始時間は8時40分です。
- ※9時45分から試験ガイダンスを行います。(9時40分までに入構してください。)

社会人選抜

時間	科目	配点
10時00分~11時00分	小 論 文	100点
11時20分~	面接(面接用紙記入を含む)	100点

- ※書類審査(研究計画書等)の配点は100点。
- ※入構開始時間は8時40分です。
- ※ 9時45分から試験ガイダンスを行います。(9時40分までに入構してください。)

※小論文、面接等では、受験者が最近読んだ研究に関する書籍、論文等について問う場合がありますので、ご承知おきください。(執筆者、書名等をしっかりと明示できるようにしてください。)

■ 5-3 不正行為

武蔵野学院大学大学院では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう努めています。そのため、受験者の皆さんにおかれましては、本学の受験に際して、以下の点を熟読のうえ、試験に臨んでください。

なお、不正行為となった場合には、その場で受験の中止と退出が指示され、それ以降の受験ができなくなるとともに、選考対象から除外されます。また、受験料は返還されません。

(1) 不正行為となること

- ・入学志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(入学志願票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名、受験番号を記入する等)をすること。
- ・カンニング(試験の教科または科目に関係するメモやコピー等を机上等に置くことや見ること、教科書、参考書、辞書等の書籍等の内容を見ること、他の受験者の解答用紙等を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
- ・他の受験者に答えを教えることや、カンニングの手助けをすること。
- ・配布された問題冊子及び解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・【解答はじめ。】の指示より前に、問題冊子を開くことや、解答を始めること。
- ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ・【解答やめ。筆記用具を置いて問題冊子を閉じてください。】の指示にしたがわず、筆記用 具をもっていることや、解答を続けること。

(2) 不正行為となる場合があること

- 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、許可なく身に付けていることや、手にもっていること。
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信、アラーム、振動音等)を長時間にわたって鳴らすことや、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- 試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・試験会場において、監督者等の指示にしたがわないこと。
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■ 5 - 4 受験料

○30,000円

※銀行窓口または本学窓口で納入する場合、本要項添付の振込用紙を用い、出願期間内に納入してください。

■ 5 - 5 試験会場

○武蔵野学院大学 大学院 埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

■6-1 合格発表

○2ページの一覧表の合格発表日の欄参照

本人宛に郵送通知(合格発表日に発送)し、学内掲示および電話での合否確認はいたしません。合格者には、入学手続書類を同封します。

■6-2 入学手続

* 2ページの一覧表の入学手続締切日までに、別表に記載してある学納金を本大学院所定の振込用 紙で振り込んでください。

■ 7-1 学納金 (入学金・授業料等)

(単位:円)

			全額 納入の場合	前期分のみ 納入の場合	後期分	備考
入	学	金	180,000	180,000		│ │ ◎ 期間内に初年度合計1,014,830円もしくは前期
授	業	料	630,000	315,000	315,000	分608,830円を所定の振込用紙で振り込んでくだ さい。
施	設	費	170,000	85,000	85,000	」 ○ 前期分のみを振り込んだ場合、後期分は2023年
<u>ال</u> ،		計	980,000	580,000	400,000	9月末日までに納入していただきます。 ○ 学納金の納入後に入学を辞退する場合は、2023年
学友	会入会	会費	20,000	20,000		3月31日(金) 12時までに所定の書式に従って書
学	友 会	費	12,000	6,000	6,000	申し出があった場合は受験料・入学金を除く学
諸	経	費	2,830	2,830		費を返却します。(返却に要する振込手数料は 受験者負担となります。)
小		計	34,830	28,830	6,000	○ 入学手続き期間内に初年度合計金額または前期 分のいずれかを振り込まない場合は合格を取り
合		計	1,014,830	608,830	406,000	消します。

- *武蔵野学院大学に在学もしくは卒業して博士前期課程に合格した者は、入学金が免除されます。
- *本学の学友会に入会していた者は、「学友会入会費」を除いた額をお支払いいただきます。
- *「諸経費」:前年度の実績「学生教育研究災害障害保険((財)日本国際教育支援協会(1,750円)、 「学研災付帯賠償責任保険((財)日本国際教育支援協会)」(680円)、校章代(400円)を合わせた費用です。差額が出た場合は、入学後に精算いたします。
- * 保険衛生費(健康診断費)は別途徴収いたします。(前年度実績: 2.420円)
- * 2年次は、上記の表の費用から「入学金」「学友会入会費」「諸経費」を除いた額が必要となります。
- *長期履修者をご希望の方は、別途お問い合わせください。

■7-2 その他

- *奨学金については「日本学生支援機構」その他修学資金として「生活福祉資金」、地方自治体や民間 団体の奨学金奨学金制度や、本学独自のもの等があります。詳細につきましては本学奨学金窓口まで お問い合わせください。
- *日本政策金融公庫「国の教育ローン」を利用することもできます。(こちらのローンは日本学生支援機構の奨学金と重複して利用できます。詳しくは0570-008656(教育ローンコールセンター)もしくは、ホームページをご参照ください。

■8 身体に障害のある者の出願

○入学志願者との事前相談

本大学院に入学を希望する者で、身体に障害のある者(学校教育法施行令第22条の3に定める程度の障害を身体に有する者)は、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合がありますので、出願の前にあらかじめ下記の相談申込書類(様式は任意)を提出し、本大学院にご相談ください。

- ① 障害の種類・程度
- ② 受験上および修学上の配慮を希望する事項
- ③ 出身学校でとられていた特別措置
- ④ 日常生活の状況
- ⑤ 障害に関する医師の診断書(写しも可)

なお、必要な場合は、志願者、またはその立場を代弁し得る出身学校関係者との事前相談を行います。

- (1) 事前相談は以下の日程で実施します。 事前相談実施日:2022年7月2日(土)、9月10日(土)、10月1日(土)
- (2) 事前相談実施日は受験を考えている選抜の出願受付開始日の45日前までの日程を選んでください。
- (3) 事前相談を希望する場合は希望日の2週間前までに連絡してください。
- (4) 希望する事前相談日の1週間前までに上記の相談申込書類を提出してください。(持参または郵送)

○受験の際の介助

身体に障害のある者が受験する場合、試験会場での車椅子の補助等の介助は原則として本学の教職員が行います。

■ 9 入学試験受験資格審査を希望する者

(■3 受験資格の一般選抜の必要条件(9)および社会人選抜で受験する場合)

本大学院の各入学試験の出願期間の6週間前までに申し出てください。

所定の受験資格認定申請書を送付いたします。なお、審査には原則として面接を行います。詳細は本大学院にお問い合わせください。

■10 長期履修生について

本学では、修業年限を3年~4年とする制度を設けています。希望する場合には、事前相談をした上で、出願時に長期履修申請書を提出する必要がありますので、本学までご連絡ください。

■ 1 1 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症について

試験ならびに事前面接の当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ・麻疹・新型コロナウイルス感染症等)に罹患し、治癒していない者は、他の受験生や試験監督者等へ感染する恐れがあるため、受験ならびに来学をご遠慮願います。これにより受験ができなかった者に対しては、一定の要件を満たす場合に別日程への受験の振替等を可能とします。

受験の振替にあたっては、受験資格を満たす限り、試験区分の変更も可能とします。ただし、振替等により生じる受験料の差額は返還できません。また、受験の振替を希望しない場合や振替受験を欠席した場合等に、受験料は返還できません。詳細は、本学Webサイトをご確認ください。

2

試験方式

学内進学者 · 一般 · 社会人

*		
受験番号		

2023 年度 武蔵野学院大学大学院

国際コミュニケーション研究科

国際コミュニケーション専攻(博士前期課程) 入学志願者調書

フリァ	ガナ				性	別		<u>4</u>	三 年	Ξ.	月 E	1
氏	名						西暦		£	丰	月	日生
現住	所	Ŧ				TEL 携帯電話		-	()	
本	籍			都 道 府 県	E-1	mail			@	<u> </u>		
保父母	氏名				続柄			職業				
 証 たは 人	住所	〒				ΤEL			()	
	;	在学期	間	(西暦で記入してください)		学校	名、学	部、自	学科、	課	程、専	攻等
		年	月	卒業								中学校
		年	月	入学								高等学校
学		年	月	入学・編入学								
		年	月	卒業(見込)・修了(見込)・退学								
		年	月	入学・編入学								
		年	月	卒業(見込)・修了(見込)・退学								
歴		年	月	入学・編入学								
		年	月	卒業(見込)・修了(見込)・退学								
		年		入学・編入学								
		年		卒業(見込)・修了(見込)・退学								
	,	在職期	間	(西暦で記入してください)			会社	注名、	部署	署名	等	
職		年	月									
		年	月									
歴		年	月									
	-	年	月	()	/aufa			Tr.45				
学主費	氏名				続柄			職業				
学費負担者	住所	〒				ΤEL			()	
賞罰		1			修行語句							
				研究生などに在籍している 名等を記入してください。								_

〈記入上の注意〉

- 1) ※印の欄は記入しないでください。
- 2) 年号は西暦で記入してください。
- 3) ここに記載された個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理 するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 4) 黒ボールペンで記入してください。

入学志願理由						
		第 一	希望	第二	. 希	望
入学後の研究について	希望する-指導教員名	<i>₽</i>	一	<u></u>	_	_
研究テーマ:						
研究計画概要(問題意識	も含む):					
大学での演習科目名			指導教員名			
八子 (の)英日代日日				卸入してくださ		
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合					(\ ₀	
 下記①②のうち該当する	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。	(\ ₀	
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合 大学で卒業論文を ①打	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。		
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合 大学で卒業論文を ①打 テーマ:	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。		
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合 大学で卒業論文を ①打 テーマ:	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。	(,,	
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合 大学で卒業論文を ①打 テーマ:	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。	(,,	
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合 大学で卒業論文を ①打 テーマ:	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。		
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合 大学で卒業論文を ①打 テーマ:	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。		
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合 大学で卒業論文を ①打 テーマ:	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。		
下記①②のうち該当する なお、②に該当する場合 大学で卒業論文を ①打 テーマ:	たは、特に興味をも	ったテーマお	よび概要を記入し	てください。		

受験番号

2023年度 武蔵野学院大学大学院

国際コミュニケーション研究科国際コミュニケーション専攻(博士前期課程)

	出願書類	3
*		
受験番号		

研究計画書

フリガナ ローマ字 (中国にあってはじッイン名)	性別	希望する	第一
		世	第 一 希 望 第 二 希 望
氏名		1141/141	希望
研究			
テーマ			
<u> </u>			
1. ての伽九の忌我			
 2. 入学直後の取り組みについて			
2. 八子巨後の取り組みに ラバー			

〈記入上の注意〉

- 1) ※印の欄は記入しないでください。
- 2) 入学志願者調書の「研究計画概要(問題意識も含む)」を踏まえて、さらにその内容を深めて記載してください。
- 3)希望する指導教員名が未定の場合は空欄としてください。
- 4)研究計画書はこの用紙、表裏1枚におさめてください。
- 5)この所定用紙で必要とされている形式どおりであれば、各自のパソコン等で作成した研究計画書の提出を認めます。 ただし、A 4で表裏1枚を厳守してください。
- 6)ここに記載された個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 7) 黒ボールペンで記入してください。

フリガナ	※ 受験番号
氏 名	
3. 現在考えている研究計画	
o. ALL TICCE ON THE	

111	ᄄᇎᅼᆉᆇ	_
	ᄪᇎᄯ	3
ш	灰 一大	₹

6

2023年度 武蔵野学院大学大学院

国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 (博士前期課程)

*		
受験番号		

職務経験報告書(社会人選抜)

フリガナ 氏 名				生年月日	西暦	年	月 日生
在職年月	西暦	年	月 ~	西暦	年	月	
会社名等					常	勤·	非常勤
職名・職績	務内容・研究内容						
在職年月	西暦	年	月 ~	西暦	年	月	
在職年月会社名等	西暦	年	月 ~	西暦	年常		非常勤
会社名等	西暦 務内容・研究内容	年	月 ~	西暦			非常勤
会社名等		年	月 ~	西暦			非常勤
会社名等		年	月 ~	西暦			非常勤
会社名等		年	月 ~	西暦			非常勤
会社名等		年	月 ~	西暦			非常勤
会社名等		年	月 ~	西暦			非常勤
会社名等		年	月 ~	西暦			非常勤

〈記入上の注意〉

- 1) ※印の欄は記入しないでください。
- 2) 職歴のある方は、過去・現在の職歴およびその職名・職務内容・研究内容について全て記載してください。
- 3) 記載事項が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピーして使用してください。
- 4) ここに記載された個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 5) 黒ボールペンで記入してください。

フリガナ			
氏 名			

*	受験番号	

在職年月	西暦	年	月	~	西暦	年	月		
会社名等						常	勤・	非常勤	
職名・職務									
在職年月	西暦	年	月	~	西暦	年	月		
会社名等						常	勤・	非常勤	
職名・職務									
在職年月	西暦	年	_ 月 	~	西暦	年	月		
会社名等						常	勤・	非常勤	
職名・職務									



交通アクセス -

■鉄道(最寄り駅まで)

新宿・本川越から・・・・・西武新宿線→「狭山市駅」下車→西武バス/スクールバス 池袋・飯能・秩父から・・・西武池袋線→「稲荷山公園駅」下車→スクールバス 大宮・池袋から・・・・・・・JR川越線・東武東上線→「川越駅」下車→スクールバス

■西武バス(約15分)

「狭山市駅」より「武蔵野学院大学」行→終点下車 「狭山市駅」より「日生団地(つつじ野団地経由)」行 または「智光山公園(つつじ野団地経由)」行→「広瀬消防署前」下車 徒歩約10分

■スクールバス

7時台~19時台まで「狭山市駅」「稲荷山公園駅」「川越駅」と大学を結んでいます。詳細は本学Webサイトをご確認ください。

■自動車

圏央道 狭山日高インターから約5分 関越自動車道 川越インターから約20分

T 350-1328

埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

武蔵野学院大学大学院 教務部 入試係

TEL 04 (2954) 6131 FAX 04 (2954) 6134 E-mail kyoumu@u,musa.ac.jp https://www.musashino.ac.jp/mggs